

令和 4 年度代表選手選考基準

1. 2022 年度各選手権大会代表選考について

■2022 U17 世界選手権大会

- ・場 所：イタリア・ローマ
- ・期 間：2022 年 7 月 25 日～31 日
- ・選考基準：ア、2022 年度 JOC オリンピックカップ・U17 の部の成績より
上位選手を優先に選出する。
イ、同位選手の優先順位は、UWW ルール規定の第 2 章第 8 条に準ずる。
ウ、大会が中止となった場合は、原則として、シード順位を代表選手選出基準とする。

■2022 U17 アジア選手権大会

- ・場 所：サウジアラビア・リヤド
- ・期 間：2022 年 6 月 23 日～26 日
- ・選考基準：ア、2022 年度 JOC オリンピックカップ・U17 の部の成績より
U17 世界選手権代表を除く上位選手を優先に選出する。
イ、上位選手が辞退した場合は、U17 世界選手権大会代表選手を除く上位選手を優先
に選出する。
ウ、同位選手の優先順位は、UWW ルール規定の第 2 章第 8 条に準ずる。
エ、大会が中止となった場合は、原則として、シード順位を代表選手選出基準とする。

■2022 U20 世界選手権大会

- ・場 所：ブルガリア・ソフィア
- ・期 間：2022 年 8 月 15 日～8 月 21 日
- ・選考基準：ア、2022 年度 JOC オリンピックカップ・U20 の部の成績より
上位選手を優先に選出する
イ、同位選手の優先順位は、UWW ルール規定の第 2 章第 8 条に準ずる。
ウ、大会が中止となった場合は、原則として、シード順位を代表選手選出基準とする。

■2022 U20 アジア選手権大会

- ・場 所：バーレーン・マナマ
- ・期 間：2022年6月5日～10日
- ・選考基準：ア、2022年度JOCオリンピックカップ・U20の部の成績より
U20世界選手権代表を除く上位選手を優先に選出する。
イ、U20アジア選手権代表選手が辞退をした場合は、上位選手を優先に選出する。
ウ、同位選手の優先順位は、UWWルール規定の第2章第8条に準ずる。
エ、大会が中止となった場合は、原則として、シード順位を代表選手選出基準とする。

■2022 U23 世界選手権大会

- ・場 所：スペイン・ポンテベドラ
- ・期 間：2022年10月17日～10月23日
- ・選考基準：ア、2022年度明治杯全日本選抜選手権大会の成績より23歳以下の同階級上位選手（1位～3位まで）を優先に選出する。
イ、上記該当選手がいない場合は、
2021年度天皇杯全日本選手権大会の成績より23歳以下の同階級上位選手（1位～3位まで）を優先に選出する。
ウ、上記該当選手がいない場合は、
2022年度全日本学生選手権大会と2022年全日本社会人選手権大会の同階級1位の選手から、各強化委員会が過去の実績より優先順位を明確にし、選考する。
エ、上記該当選手がいない場合は、
2022年度全日本学生選手権大会と2022年全日本社会人選手権大会の同階級2位の選手から、各強化委員会が過去の実績より優先順位を明確にし、選考する。
オ、同位選手の優先順位は、UWWルール規定の第2章第8条に準ずる。

■2022 シニアアジア選手権大会

- ・場 所：モンゴル・ウランバートル
- ・期 間：2022年4月19日～24日
- ・選考基準：ア、2021年度天皇杯全日本選手権大会の成績より同階級上位選手（1位～3位まで）を優先に選出する。
イ、上記該当選手がいない場合は、
2021年度明治杯全日本選抜選手権大会の成績より同階級上位選手（1位～3位まで）を優先に選出する。
ウ、上記該当選手がいない場合は、
2021年度天皇杯全日本選手権大会の成績より同階級上位選手（4位～8位まで）を優先に選出する。
エ、同位選手の優先順位は、UWWルール規定の第2章第8条に準ずる。

■2022 シニア世界選手権大会

- ・場 所：セルビア ベオグラード
- ・期 間：2022年9月10日～9月18日
- ・選考基準：ア、2021年天皇杯全日本選手権大会優勝者と2022年明治杯全日本選手権大会優勝者が同一の場合は、この優勝者を選出する。
 - イ、2021年天皇杯全日本選手権大会と2022年明治杯全日本選抜選手権大会の優勝者が異なった場合は、プレーオフを行い、勝者を選出する。
 - ※2022年明治杯当日大会終了後行う。
 - ウ、2021年天皇杯全日本選手権大会優勝者または2022年明治杯全日本選抜選手権大会優勝者のどちらかが辞退した場合は、どちらかの優勝者を選出する。
 - エ、2021年天皇杯全日本選手権大会優勝者または2022年明治杯全日本選抜選手権大会優勝者の両者が辞退した場合は、選出優先順位は、下記とする。
 - ① 2022年明治杯全日本選抜選手権大会2位
 - ② 2022年明治杯全日本選抜選手権大会3位
 - ③ 2021年天皇杯全日本選手権大会2位
 - ④ 2021年天皇杯全日本選手権大会3位
- オ、選出された代表選手が怪我をした場合は、レスリング協会専属ドクターの指示に従う
- カ、上記のもので派遣できない場合は過去の実績をもとに強化委員会が決定する。

■2022 アジア競技大会

- ・場 所：中国 杭州
- ・期 間：2022年9月10日～25日（レスリング競技：9月21日～24日）
- ・選考基準：ア、2021年度天皇杯全日本選手権大会の成績より同階級上位選手を優先に選出する。
 - イ、エントリーの締め切りが4月末日のため、この地点で正副の2名が選出される。
 - 尚、怪我等で正選手が辞退した場合は、副選手が出場する。

※、現時点では、シニア世界選手権（9月10日～18日／セルビア・ベオグラード）とアジア競技大会（レスリング競技：9月21日～24日／中国・杭州）の開催日程が同時期となっており、かつアジア競技大会の選手登録締め切り期日が4月末日のため、同一選手の派遣は難しいと判断する。

この両大会の資格を得た選手は、原則としてアジア大会に出場を推奨する。但し、選手が世界選手権大会を強く希望した場合は選手の意思を尊重する。なお、両大会の日程変更があり、同一選手の派遣可能と判断した場合は、両大会に派遣可とする。

■2022 ワールドカップ

- ・場 所：フリースタイル／米国・アイオワ
グレコローマンスタイル／アゼルバイジャン・バクー
- ・期 間：2022年11月5日～11月6日
- ・選考基準：ア、2022年度明治杯全日本選抜選手権大会の成績より同階級上位選手（1位～3位まで）を優先に選出する。
イ、上記該当選手がいない場合は、2021年度天皇杯全日本選手権大会の成績より同階級上位選手（1位～3位まで）を優先に選出する。
ウ、上記該当選手がいない場合は、2022年度明治杯全日本選抜選手権大会の成績より同階級上位選手（4位～8位まで）を優先に選出する。

■2022 U15 アジア選手権大会

- ・場 所：バーレーン・マナマ
- ・期 間：2022年7月2日～10日
- ・選考基準：ア、女子フリースタイルは、2022年度 JOC オリンピックカップ・U15 の部の成績より上位選手を優先に選出する。
イ、男子フリースタイルは、2021年度全国中学生選抜選手権大会の成績より同階級上位選手（1位～3位まで）を優先に選出する。
ウ、男子グレコローマンスタイルは、国内において普及強化が出来てないため今年度は派遣なしとする。
エ、2022年度 JOC オリンピックが中止となった場合は、女子フリースタイルも「イ、男子フリースタイル」と同じとする。
※今年度7月開催となったため規定変更する。

2. 上記1以外の2022年度各国際大会代表選考について

■各国際大会について

- ・国際大会派遣については、強化方針に則り、強化委員会が選考基準を明確にし、選考する。

以上